

第18回まちづくり市民会議議事録

- 日 時 平成22年10月21日（木） 午後6時30分～8時30分
■場 所 太田市役所10階 政策推進会議室
■出席者 西村会長、福田副会長、秋山委員、窪田委員、新藤委員、高倉委員、
棚澤委員、塚田委員、徳永委員
小川主任

(委員9名、市1名)

【概要】

1. 提言書の検討

- ・提言書（案）に対して各委員から出された主な意見は次のとおり。

◆表紙

- ・イラスト部分に何を掲載するかは今後検討する。

◆目次

- ・これまで「提言」の冒頭に位置づけていた「はじめに」を、別立てとし最初に記載することとする。
- ・添付資料「③委員から出された意見」は、以前にリーダーが作成済みの資料と事務局作成の議事録とする。

◆1. イベント・市民参加・メディア

- ・産業環境都市伝説プロジェクトとは、イベント主催を統一するための準備室のようなもの。
- ・全てのイベントを「取り仕切る」ことは実現可能性が低いため、「支援する」程度に留める。
- ・産業環境都市伝説プロジェクトの委員に学生を加えてほしい。
- ・太田市民参加の日を3月28日前後の日曜日とする、とあるが、その時期は各地区で新旧役員交代があるため参加することは大変厳しい
- ・3月28日前後は、学生は試験も終わり比較的時間があまる。また、新旧役員交代時期のほうが情報交換等ができ、よいのではないか。
- ・太田市民参加の日については、特に日にちを決めなくてもよいのではないか。
- ・市民参加を呼びかける方法として、「行政から市民一斉にメール配信は出せないか？」とあるが、難しいであろう。

◆3. 歴史（史跡・文化財）

- ・ボランティアガイドの具体的な待機場所としては、「道の駅」・「金山ガイダンス施設」を考えている。
- ・ボランティアガイド団体がまとまり、協会をつくることや、まとまること自体を提言してはどうか。

◆5. まとめ

- ・観光に関する行政の担当部門に、都市計画課を入れる。

- ・行政、市民がやるべきことの記載はあるが、事業者が行うことの記載もあったほうがよい。
- ・事業者による緑化を「4. 環境」の中で記載する。

3. その他

- ・次回の全体会議は11月18日（木）に開催する。
- ・全体会議に先立ち、リーダー会議を11月10日（水）18時30分から政策推進会議室にて開催する。
- ・11月5日（金）までに、各リーダーは、本日の会議内容を反映させた提言書（案）のデータと「委員からの意見」資料のデータを事務局に提出する。